



⑱ 一緒にいい……

2013. 5 執筆

キヨミズのエサを食べる量が減ってきました。もともと食が細い個体ですのでさらに減ってしまったらもちろんいいことはありません。

徐々にキヨミズが痩せてきました。腰のあたりも骨が出てきましたし、首も肉が減ってゴツゴツしてきました。歩く量も減りました。脚も痛いようで、歩く量が減ったのはそのことにも原因があるようです。歩かなくなると蹄が伸びてきます。胃腸の動きも悪くなりさらに食欲も減退します。悪循環……。

どうすればいいだろうか……あれこれ考え、できることからやっつけていかなければ。どんなことをすればこの悪循環が解消されるのだろうか？

私は昔のキヨミズを思い出しました。キヨミズは1歳半から5才になるまで他のキリンと接することなく1頭で過ごしていました。細い体はその時からで、おまけに1年中便の状態もよくありませんでした。そんな時、沖縄からお嫁さんがやってきました。ミライです。ミライはとても健康で肉付きのいいメスで、エサも良く食べ、反芻もしっかりするキヨミズとは正反対のキリンでした。そんなミライと生活を共にするようになって、キヨミズのエサの摂取量が変わりました。エサを良く食べるミライと過ごしているとなついつい(!?)食べてしまうようで、その頃からキヨミズに肉が付いてガッチリしてきたのです。体重は増え、背丈も高くなりそれでも立派なオスと比べたら華奢ですが本当に嬉しく思ったのを今でも覚えています。

キヨミズがエサを食べる量が減ってきたのは、新しいキリン舎に引っ越してきてからのことでした。引っ越しに対するストレスも少なからずあると思いますが、私はそれよりも大きなことが原因だと思っています。それは「一緒に食べる」ところが室内にないということです。

以前の獣舎は別々の部屋にいながら同じ場所で顔を突き合わせてエサを食べていたのが、新しい部屋は姿は柵越しに見られるというもののルーサン(干し草)もヘイクューブもそれぞれのエサ箱に分かれています。

もしかして、それが原因なのかと私は例え柵越しでも向い合せになるようにエサ箱を取り付けました。するとそれまでよりは少し食べるようになったのです。続いてヘイクューブの箱もくつつけてみました。やっぱり以前より食べるようになりました。しかし、食欲はまだまだ増えて

ほしいところです。

さて、次は娘のシウンです。生まれてから今まで一度もお母さんのミライと離れて過ごしたことがない2才のシウンは、初めてミライと離れて過ごすことになりました。それは、ミライの出産です。一緒に部屋でミライが出産してもいいのでは、という考えと、出産のときだけは分けておいた方がという考えがあり、とても悩みました。私自身、上の子がいる状態での出産は初めてのことなのです。

悩んだ末、ミライとシウンは分けることになりました。日中は何度かお母さんが見える状態で別のエリアに入れて過ごさせる練習をしました。その様子から大丈夫だと判断し、出産数日前から夜間はミライと分けることになったのです。大部屋にミライ、小部屋1にキヨミズ、そして小部屋2にシウンです。次の日の朝、シウンのエサ箱を覗いてみるとほとんどエサが減っていませんでした。次の日も、その次の日も夜の間はほとんどエサを食べていませんでしたし、座って休息することなく歩いていました。ミライと一緒に過ごすことのできるグラウンドでは、朝部屋からでて間もなく座りました。そして、今まであま見られなかった首を後ろに曲げて休むポーズ(座って休むよりもっとしっかり休むポーズです)を取りました。夜間、どれほど休んでいないかがビデオを見なくてもわかるほどでした。これではシウンによくないと、小部屋1と2を行き来自由にして、キヨミズとシウンを同じ部屋としたのです。するとどうでしょう。エサを食べるようになったのはもちろん、座ることが出来たのです。しかもです！母親とできえくっついて座ることがほとんどない麒麟ですが、その時のシウンは2部屋あるのにわざわざ狭いキヨミズのすぐ脇に座ったのです。お母さんはすぐ隣にいるというのに、本当に寂しかったのですね。

仲間が全くいないよりはいるに越したことはありません。しかしその次に、仲間がいても顔が見えたらいいという問題ではないということが分かりました。やっぱり「一緒にいる」ことが大事なのです。

麒麟は仲間と一緒にいることによって精神的な安定を感じるようです。一緒にいた仲間が移動や死亡などによって1頭になってしまうと元気がなくなってしまうということは良く聞く話です。私もキヨミズが1頭だった時のことや、他園の麒麟の話、そして今回のことでそれは本当のことなのだ実感しました。

彼らの環境を整えることは施設やエサのことだけでなく、仲間がいることの大切さも考慮すべきだと強く思いました。



吊るした枝も一緒に食べる♪【旧キリン舎】
(手前:キヨミズ 奥:ミライ)

手前の部屋(大部屋:ミライ)と奥の部屋(小部屋:キヨミズ)のキリンが
同じ所のエサを一緒に食べることが出来るエサ台【旧キリン舎】



柵越しではあるものの向い合せに付けた
エサ箱でそれぞれが向かい合って食べる
【新キリン舎】